

ヨーロッパ諸大学短期留学型研修プログラム

平高史也 (総合政策学部・教授)



テーマ

—ドイツ、フランスにおいて、現地の言語を用いてフィールドワークを行ない、自分の専門領域を掘り下げる新しい形の研修プログラムの開発



実施状況

—12名の学生をドイツ、およびフランスに派遣。
—ハレ大学、パリ第7大学の日本語学科の学生TAのサポートを受けながら、数週間におよぶフィールドワークを実施



成 果

—英語ではなく、ドイツ語、フランス語という現地の言葉を用いてインタビューを実施。
—調査目的に合致した関係者へ直接インタビューし、必要に応じてアンケート調査とも組み合わせ、現場の声をきちんと取り入れた上で、専門研究を推進。
—モード、医療、メディア、環境、都市計画、言語、文学と多岐にわたる研究領域において、新しいヨーロッパ研究を開拓。



展 望

—海外諸大学との協調学習を主体とした新たな学習環境の構築と国際的な共同研究の可能性
—<外国語運用能力+専門分野>のダブルスキルをそなえた、国際社会で活躍できる学生の育成